

# かわら版



vol.1

## 地域おこし協力隊って？

都心部から人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地方へ移住し、地域の新たな担い手として農業・事業承継・情報発信などの「地域協力活動」を行いながら、地方への定住を目指す取り組みです。任期はおおむね1～3年。小坂町では現在2名の隊員が活動しています。最近の活動内容を紹介します！

## ◆山ぶどうを栽培し、醸造、瓶詰め、ラベル貼りまですべての作業を行っています

熊澤 圭祐



7月に入り、小坂七滝ワイナリーのぶどう畑ではぶどうがグングンとつるを伸ばしています。この時期は伸びたつるを誘引したり、増えすぎた副梢（葉の付け根から伸びる茎）を欠く作業を行って、ぶどう棚が真っ暗になって日が当たらない箇所ができないようにしています。「小公子」という品種は繊細で、収穫時期に雨に当たると実割れしてしまうので心配ですが、今のところぶどうは順調に育っています。

畑で育てた山ぶどうを収穫し、ワイナリーでワインを醸造、瓶詰めしたらラベルを貼り、出荷する。このすべての作業にかかわることができて、やりがいを感じています。

小坂七滝ワイナリーは今年7周年を迎えます。これを記念し、7月7日に7種類のワインをブレンドした限定777本のプレミアムワイン「崧（七を3つ重ねた「喜」の旧字体）yorokobi」が発売されました。とても美味しく仕上がっていると思いますので、ぜひ味わってみてください。



協力隊3年目！



## ◆移住・定住の促進と空き家対策をしながら まちの魅力を情報発信

猪野 直子



2024年6月より「小坂町地域おこし協力隊」に着任いたしました猪野（いの）直子です。今回兵庫県芦屋市から小坂町へ転居してきましたが、元々は隣の大館市出身です。明治の面影が残るレトロモダンで落ち着いた街並みや十和田湖や樹海ラインなどの自然が子どもの頃から大好きです。祖父や曾祖父が小坂鉄道に関わっていたこともあり、ご縁を感じています。



わたしの小坂町での活動内容は、移住・定住の促進や空き家対策のお手伝い、SNS を活用しての町の魅力や情報の発信などになります。今後は、町内の様々な場所に出発予定ですので、お気軽にお声をかけていただければうれしいです。小坂町での暮らしや自然、歴史など何でも教えてください！



鹿角きりたんぼ FM の「小坂 Dig！ Radio♪」で取り上げていただきましたパーソナリティのミーナさんと



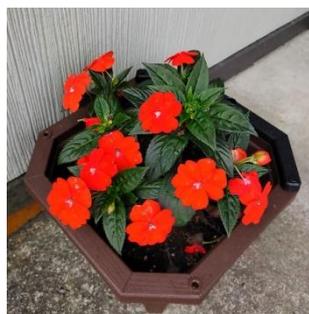
←アカシアまつりのサクサク揚げたてドーナツ！！

↓「中小路の館」でお茶会



空き家や空き地、賃貸住宅情報を、小坂町の公式サイトや大手の不動産情報サイトなどで紹介しています

移住体験住宅前  
花いっぱい運動  
始めの一歩



「小坂町地域おこし協力隊かわら版」はおおむね毎月15日ごろにゆるく発行予定です。みなさんの小坂町での暮らしや取り組み、イベントなどの情報をお知らせください！

編集・発行 小坂町総務課企画財政班（地域おこし協力隊 猪野） 0186-29-3907